

那覇西ロータリークラブ

国際ローター2580地区 創立1962年6月4日

2024年2月14日 週報 第2713号



那覇西ロータリークラブ年間テーマ

「親睦を深め問題意識を共有し、奉仕の心を育む」

四つのテスト

- | | |
|---------------------|--------------------------|
| 1. 真実かどうか | 本日のプログラム |
| 2. みんなに公平か | 2月14日(水) |
| 3. 好意と友情を
深めるか | ・点鐘
・ロータリーソング |
| 4. みんなの為に
なるかどうか | ・我等の生業
・会長報告
・幹事報告 |

例会報告

第2837回(2024年2月7日) 出席報告

会員数	出席数	欠席数	出席率	前々回 訂正出席率
54名	39名	14名	73%	62%

欠席会員

大城(博)、儀部、宮内、福重、久保、渡慶次、石垣、南風原、照屋(紀)、照屋(圭)、小豆澤、佐々木、福本
稲嶺会員

メイクアップ会員

大城純市(1/29那覇南)

ゲスト

富島美樹(ジョンソン会員)
福里雄之(江夏会員)

金沢震災義援金

2月7日 合計¥3,000 累計 ¥76,000
社会奉仕委員会より24,000
合計 ¥100,000を
地区へ2月13日送金致しました。

ニコニコBOX(2024年2月7日)

合計 ¥2,000 累計¥228,000

大城純市 明日から月曜日(12日)までバギオ訪問交流の旅に3人(丸橋、比嘉、大城)で出かけてきます。

会長 中村 敦 副会長:慶佐次 操・三浦 勉
幹事:比嘉芳直
例会日 毎週水曜日 12時30分
例会場 沖縄ハーバービューホテル
事務局 那覇市松山1-1-14 那覇共同ビル6階
TEL:861-7824 FAX:861-7825



会長報告



・那覇西RC要覧ができました。またこの要覧を活用して頂ければと思います。

・理事会で富島さんの入会が承認されました。今後会員に周知し、正式に入会となります。どうぞよろしくお願いいたします。

・次年度的那覇西奨学生は、沖縄女子短期大学 亀山花恋さん、沖縄キリスト教学院大学 前里羽琉さんのお二人です。4月からよろしくお願いいたします。

・今月は地区大会が帝国ホテル 東京で開催されます。登録がまだの方は登録の程、よろしくお願いいたします。

幹事報告



・2月8日から大城会員、比嘉会員、丸橋会員がバギオ訪問に行ってきます。来年は多くの会員が訪問できればと思います。

・2月22日、25日ライラのセミナーが開催されます。登録料は一人3千円。当クラブから参加

者はいませんが、寄付という形でご協力よろしくお願いいたします。

・能登半島地震の寄付のBOXを本日まで設置しております。現在73,000円程集まっています。当クラブとしては目標10万円としていますので、ご寄付よろしくお願いいたします。

・2月20日ヤング杯が開催されます。12時スタートです。
参加予定の方は忘れずにご参加ください。

名護ロータリークラブよりメイクアップのご案内

令和6年3月6日(水) 12:30

参加費: 2,000円

講師: 石毛宏典氏(元プロ野球選手)

卓話演題「私の挑戦」

会場: ホテルゆがふいんおきなわ3階

定員: 20名(要事前申し込み)

申込先: 名護ロータリークラブ

電話: 0980-53-4568

申込期限: 3月1日(金)まで

地区大会プログラム

1日目: 2月28日(水)

RI 会長代理歓迎晩餐会及び会長・幹事会 <富士の間>

17:00 RI 会長代理ご入場

歓迎のことば/R I 会長代理挨拶/来賓紹介/乾杯、
祝宴、アトラクション(和太鼓・芸者衆の舞)

19:45 閉宴のことば

2日目: 2月29日(木)

本会議 <孔雀東西>12:00 登録開始

13:00 点鐘、国歌・ロータリーソング斉唱

来賓紹介・地区外参加クラブ紹介

ガバナー挨拶並びに地区の現況報告

第1部講演・講演会

講演者: 東京未来大学こども心理学部長、犯罪心理学者 出口保行氏

(休憩)

15:30 第2部講演

「TOKYO CROSS PARK 構想と帝国ホテル東京の建て替え」

講演者: 株式会社 帝国ホテル 代表取締役社長 社長執行役員 定保英弥氏

16:30 地区内参加クラブ紹介

委員会報告(信任状、選挙管理、決議)

大会決議採択

懇親会 <富士の間>

18:25 閉宴のことば、ガバナー挨拶、乾杯、祝宴、ア
トラクション

閉演 「手に手つないで」

卓話「朝日大学の沖縄での取り組み」

新垣 嘉樹 会員



・本日は朝日大学について特に沖縄への活動についてご紹介したいと思います。

・朝日大学は岐阜瑞穂市にあります。大学ができたのは沖縄本土復帰前の1971年。最初は岐阜歯科大学として設置されま

した。学部は歯学部、経営学部、法学部、保健医療学部、在学学生は2,500人程度です。その中で沖縄の学生は過去10年で323人、毎年30名程度の入学者がいます。

・なぜ沖縄への活動に力を入れているかという点、現在の朝日大学学長が社会的弱者に光をあてるという活動を行っている中で、沖縄を知るにつれて、沖縄の過去から現在までの苦難に対し、教育を通じて貢献すべきだろうというお考えから、沖縄県に対して様々な取り組みを行っています。

・沖縄県の学生に対して授業料・医療費の免除や、Uターンで沖縄に戻りたい学生と沖縄県の企業とマッチングさせるために、大学に企業を呼んで説明会を行っています。先日も200社の起業が説明会に参加していますが、沖縄県から10社程度参加しています。

・沖縄特別奨学生制度があり、沖縄県出身者は学費が半分。医療費についても保険診療であれば無料、自費診療は半額で医療を受けることができます。

・今の大学経営の課題や朝日大学としてどのような対応をされているか。→人口が減少し学生数は減っているが、大学は増えている。いかに学生に選ばれる存在になるかが重要です。例えば国家試験の合格者数、合格率を上げることがあげられるが、そのために学生に寄り添って対応し、学生同士が互いに勉強を教えあい、やる気を持たせるようにしています。ただ、法学部が定員割れの状態。公務員試験の合格者数を上げるために、検討しているところです。

・沖縄は多くの問題を抱えています。教育で貢献することがひとつの大きな解になると思っています。ロータリーの職業奉仕の精神を実践し、沖縄の教育に貢献できればと考えています。ご清聴ありがとうございました。

ポール・ハリス・フェローの認証

平尾 慎一郎 会員



・長年の寄付に対する功績です。おめでとうございます。